

第9回石巻市環境放射線対策本部会議要旨

日 時 平成26年3月26日

場 所 行財政改革推進本部会議終了後
序議室

〔報告事項〕

1 空間放射線量・放射性物質検査の状況及び平成26年度の検査体制について

①空間放射線量について【資料1】

- ・市内22か所で測定した空間放射線量については、すべての地区において基準値(0.23 μ Sv/h)を下回っており、値は以前と比較し、減少又は横ばい傾向で推移している。
- ・重点調査地域となっていた牡鹿地区コバルトラインの放射線量は0.10 μ Sv/hとなり、基準値を大幅に下回っている。

②放射性物質検査について【資料2】【資料4】

- ・住民持ち込み食品等の検査については、平成24年度（平成24年8月から平成25年3月）は138件の検査を実施し、基準値（1キログラム当たり100ベクレル）を超過したのは15件（約11%）となっており、平成25年度（平成25年4月から平成26年2月）は129件の検査を実施し、基準値を超過したのは8件（約6%）となっている。
- ・水産物の放射性物質簡易検査については、現在検査機器7台を使用し検査を実施しており、平成24年度は5,239検体、平成25年度（平成26年2月まで）は5,514検体の検査を実施している。
- ・農林産物の放射性物質簡易検査については、ゆきな、ほうれんそう、大根等12品目を対象とした検査を実施しており、平成25年度は44検体の検査を実施している。平成26年度についても同じ体制で検査を継続する。
- ・水産物についてはクロダイ及びスズキ、林水産物については原木シイタケ（露地栽培）が現在も出荷制限措置継続中であるが、シイタケは解除に向けて検討を進めている。

③平成26年度の市内空間放射線量の測定体制について【資料3】

- ・市内全域が、平成25年6月25日に放射性物質汚染対処特措法に基づく汚染状況重点調査地域の指定が解除されたこと、保育所、小中学校、公共施設等に放射線測定機（サーベイメータ）が配備されること等を考慮し、これまで市立小・中・高校・幼稚園で平日週5回実施していた測定を、平成26年度から週1回の測定に変更する。